

会議録

会議名	佐久市公民館運営審議会
日時	令和8年3月23日(月) 午後3時～午後4時50分
場所	市民創錬センター 大会議室
出席者	審議会委員 11名出席(片井稔委員・依田緑委員・白井清治委員・竹田チヨ子委員・北山浩一委員・山田久美子委員 欠席) 市(事務局):木下課長、柳澤中央公民館長、三石浅間公民館長、浅川野沢公民館長、小平中込公民館長、青木東公民館長、小山臼田公民館長、浅川浅科公民館長、三浦望月公民館長、荒木
【主な内容】 会議事項	<p>(1)令和7年度佐久市地域公民館への支援について ・地域公民館関係者研修会 事務局 資料1ページを説明。</p> <p>委員 上の城の活動に興味を持ったので、自分の活動している区のいきいきサロンで見に行く事にした。モルックの道具を自治公民館で2セット購入し、活用している。</p> <p>委員 モルックやボッチャは子ども達が公民館活動を通して知り、学校で実施している。子ども達が教える方になり、有意義な活動となっている。</p> <p>(2)参加者アンケート調査報告書(令和7年度)について 事務局 資料2ページから3ページまでを説明。</p> <p>委員 地域・地区を良くしようという皆さんの思いが公民館を作っている。最近では部活動の地域移行が話題になっているが、地域の身近な教えることができる人を発掘していくことが大切だと思う。</p> <p>委員 自分も佐久市のホームページから情報を得ているが、「講座を知ったきっかけ」としてホームページが1.5%と少ない。ホームページの活用を考えてもらいたい。令和8年度から現在の地域公民館の呼び名が変わると聞いたが説明いただきたい。</p> <p>事務局 令和7年度に区長会が「地域」「地区」「区」の呼称を統一したことを受けて、区との関りが深い公民館も同じ呼称を使うこととした。令和8年4月1日から現在「地区館」と呼んでいる佐久市直営の7公民館については「地域館」と呼ぶ。合わせて各区等に設置している公民館についても、公民館連絡協議会としては呼称を統一します。ただ、現在使用している看板や通帳の名称は変える必要はない。</p> <p>委員 集落の活動(水神様等)の活動があるが、公民館活動との違いが分からない。</p> <p>事務局 個別の区の活動で敬老会等をしていただいている。公民館活動は2本の柱だと考えている。今の集落の活動が一つの柱、もう一つが市の公民館の活動であり、講座を実施したり、市民の学習を支援する。今回のアンケート結果は市の直営の講座等に参加していただいた方へのアンケート結果になっている。</p> <p>委員 公民館活動が「住んでよかった」という感想になると良いと思う。</p> <p>委員 自身も公民館長を担ったことがあるが、地域の人がいかに参加してくれるかが関心事であり、役員の苦しいところ。目的意識を持ってもらえるよう、地域を活発にしていこうと思って活動している。</p> <p>委員長 無理せず活動することが大事。いてくれるだけで良いと声がけしている。</p>

委員	<p>地域参加は課題。子どもが参加するのは2パターンある。子どもが行きたいと言って参加する方、もう一つは保護者が行ってみない？と誘って参加する方。先日、卒業式があり、地域の方もお祝いをしていた。6年生はそういったところで地域とのつながりを感じていると思う。</p> <p>子どもとの関わりは「ななめの関係」が大切だと思う。子どもと学校で平面、ここに地域が加わると立体になる。これが子どものよりどころになる。地域を離れたときに「ふるさと」がよみがえってくるきっかけになる。</p>
委員	<p>アンケートの30～40代が微増という話があった。先日、浅間の公民館のつどいがあり、参加したが、小学生の合唱や合奏が素晴らしかった。自分の地域にもこどもがいない。</p>
事務局	<p>(3)公民館関係施設の利用状況について 資料4ページから5ページまでを説明。</p>
委員	<p>件数、人数とも浅科が増えている。</p>
事務局	<p>公民館のつどいではコロナ前に戻っている印象。講座にも口コミでの参加者が増え講座も参加人数を増やしている。</p>
委員	<p>利用状況は、館によって規模が違うが、どこの館も増加している。館長、主事が地域を見ながら行っているのが伺える。利用状況は良い傾向。</p>
委員	<p>公共施設の予約がスマホでできる。紙ベースからオンラインになってとても便利。</p>
委員長	<p>佐久市の人口、外国人の利用について聞きたい。</p>
事務局	<p>人口そのものは減少している。自然減といわれる亡くなる人が多く、生まれる人が少ない状況ではあるが、社会増という流出人口に比べて流入人口が多い状態になっており、移住者の参加については講座のアンケート等でも確認している。外国人というところはあまり着目していない。</p>
委員長	<p>技能実習生、特定技能実習生という制度もあり、佐久にも多くの方が来ている。外国の方との交流、異文化交流、理解を深める活動も大切。公民館活動への参加、日本語教室等も実施しているか。</p>
事務局	<p>個別の活動としてはあるが、公民館活動としては今のところ実施していない。</p>
各地区館長	<p>(4)令和8年度学級・講座事業計画について 資料6ページから12ページまでを説明。</p>
委員	<p>教職員の夏休みに実施している職員研修でもChatGPTやGeminiなどのAIに関する講座が人気、小学生にも人気で公民館でも取り入れてほしい。</p>
委員長	<p>以上で会議事項は終了。</p>